

第3章 学生の受け入れ

1 学生募集方法、入学者選抜方法

(1) 学生募集方法

【到達目標～現状の説明】

昭和48年度開校以来、看護師を目指す優秀な学生を選抜するため一般入学者選抜試験を実施してきた。しかし、平成4年度には当時の深刻な看護師不足の背景をかんがみ、入学定員を50名から80名に増員したことにより、推薦入試も併せて実施することとなった。平成14年度より社会人特別推薦入試制度を導入した。高校生の減少が進む中、優秀な学生の確保が困難となったことおよび深刻な看護師不足もやや緩和したため平成14年に定員を60名に減らした。

本校の学生募集活動は、高等学校訪問、高校生の看護専門学校一日体験入学、学校説明会等を通し、受験生はもとより保護者、高等学校等に本校の教育方針や特色などを説明し、本校への理解を深めるための活動を活発に行っている。

① 高等学校訪問

平成元年度から石川県内の高等学校訪問を開始し、以降、富山県、新潟県と訪問範囲を拡大している。

② 高校生の看護専門学校一日体験入学

平成3年度から石川県内の高校生を対象として実施し、以降、富山県、新潟県と対象範囲を拡大している。参加人数は毎年150名から200名前後である。

③ 学校説明会

平成11年度から受験生の他、高等学校の教員、保護者の参加を得、本校の特色、教育内容をビデオ上映も交えて説明し、午後に大学病院の見学、最後に、小グループに分かれて質疑応答を行っている。

【点検・評価並びに長所と問題点】【将来の改善・改革に向けた方策】

18歳人口が平成4年度にピークを迎えた以降、急激な減少傾向にあるにもかかわらず、本校の志願者数は、毎年、300人前後を維持していることは評価できる。

しかし、4年制大学への進学率が年々上昇する中で、専門学校の志願者は減少が予想されることから、中長期的展望に立った学生募集が必要である。

(表3-1) 年度別志願者数

定員60名(平成13年度まで80名)

入学年度	志願者数(一般)	志願者数(推薦)	志願者数(社会人)	総数
平成4年度	254	40		294
平成5年度	276	53		329
平成6年度	265	65		330
平成7年度	262	77		339
平成8年度	329	68		397
平成9年度	252	45		297
平成10年度	245	49		294
平成11年度	210	53		263
平成12年度	246	47		293
平成13年度	274	70		344
平成14年度	178	34	27	239
平成15年度	257	45	27	329
平成16年度	222	53	22	297
平成17年度	193	43	31	267
平成18年度	200	36	18	254

(2) 入学者選抜方法

【到達目標】【現状の説明】

多様な選抜方法により学生を確保する。

平成14年度入学試験から社会人特別推薦枠を設けた。実施理由は次のとおりである。

- ① 目的意識がある。
- ② 社会的態度・マナーが形成されている。
- ③ 高校生が減少している状況下で、優れた人材を確保する必要がある。
- ④ 教育改革においても社会人の学習機会を一層拡大・充実することが求められている。

【点検・評価並びに長所と問題点】

平成14年度以来、社会人特別推薦入試の応募者数が予想以上に多く、当初の期待に見合った成果が得られた。

優秀な学生が入学し、クラス内で学習の牽引力を発揮し、周囲の学生の学習行動を喚起している。また、平成14年度、18年度に安田記念医学財団奨学金(看護学生)に応募し、全国で5名の難関を突破し選考された。

入学生が多様化することで、学習能力の差に拡大が予測され、学生の個別性を考慮した学習指導がさらに必要となる。